

看護大通信

〈 151 〉

赤ちゃんに話しかける ぐの赤ちゃんに、どのよことは、子どもが健やかうに話しかけていいか分に発育していくために大からない」と悩むお母さん切なことです。抱っこして話しかけると、子ども実は、赤ちゃんはさまざま

の聴覚、視覚、触覚、嗅覚など

県立看護大学 母性看護学准教授 西田 絵美



す。

生後1カ月ごろまでの赤ちゃんの視力は0・02

っています。そこで、お母さんの目と赤ちゃんの目の距離を30センチくらいにして真正面に向き合い、赤ちゃんの顔をのぞきこむようにして話しかけると、赤ちゃんはお母さんの目をじっと見詰めます
写真Ⅱ。

赤ちゃんの聴覚は、高い音に反応しやすいの

赤ちゃんの意思疎通をとる

を同時に刺激し、脳の発達を促します。そして、何よりも、お母さんのぬくもりや匂いを通して、存在そのものに安らぎを感じ、情緒的な安定を得ます。

まな能力を持って生まれ、0・05程度ですので、物をはっきりと見ることができませんが、人の顔、特に人の目を注視すること。話す内容は、天気や食事のことなど何でもい

しかし、「生まれてすぐとるコッをお話ししまとが今までの研究で分か